

2025 年 10 月 22 日

耳鼻咽喉科で高気圧酸素療法による突発性難聴治療を受けられた患者様へ

「当院における突発性難聴に対する 高気圧酸素療法の効果の研究」への協力をお願い

耳鼻咽喉科では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

2023 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに中部国際医療センター耳鼻咽喉科にて、入院高気圧酸素療法を受けられた 18 歳以上の患者様です。尚、本研究では、すでに診療を受けられた患者さんの診療記録などを用いる「後ろ向き研究」であり、この研究に関して新たな検査や通院などをお願いすることはありません。

② 研究の期間

研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

③ 研究の目的

突発性難聴は現在においても原因不明であり、予後も良好とはいえず、聴力低下により QOL を大きく損なう疾患です。現在治療法の一つとして高気圧酸素療法が認められていますが、様々な報告があり全国的に強いコンセンサスは得られていない状況です。当院は数少ない高気圧酸素療法実施可能な施設であり、周辺地域から高気圧酸素療法目的に多くの患者様の治療実績があります。その特性を生かし、今回突発性難聴に対する高気圧酸素療法の効果を検証し、今後の治療法のエビデンス構築に寄与する目的で調査を行います。

④ 研究の方法

2023 年 4 月～2025 年 3 月の期間に入院で高気圧酸素療法を行った 18 歳以上の患者様の情報を診療記録から抽出し、統計学的解析を行い高気圧酸素療法の効果を検証します。情報抽出後データは匿名化され、統計解析時、学会発表ならびに論文内には個人識別が可能な情報は含みません。

⑤ 研究責任者

三宅 陽平 所属 中部国際医療センター 耳鼻咽喉科

⑥ 指導研究者

久世 文也 所属 中部国際医療センター 耳鼻咽喉科 部長
頭頸部がんセンター長

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 耳鼻咽喉科

電話番号 0574-66-1100

責任者氏名：三宅 陽平